

～幸福度世界一のフィンランド・オウル大学から学ぶ～

フィンランドと日本のアカデミアにおける

ジェンダーの 現在地と展望

2025 12.16 (TUE) 11:00-16:00

会場 北海道大学 百年記念会館 大会議室
+ Zoomウェビナー(ハイブリッド開催)

対象者 学生・教職員

同時通訳
あり

北海道大学の「現在地」と「これから」を見つめる。

フィンランド・オウル大学やEUにおけるDEIの取組を学び、
DEI推進の意義と未来の課題を共有します。
よりよい教育研究環境に向けた大きな変化を生み出す一歩へ。

特別講師紹介



上級講師兼非常勤教授
Dr. Seija Jalagin



上級講師兼非常勤教授
Dr. Mervi Heikkinen



DEI専門員
Dr. Taina Cooke



人事部人事担当
Ms. Aino
Lääkkölä-Pyykönen

オウル大学と共に考える、北大の未来像。

フィンランド・オウル大学、そしてEUが先進的に進める
ダイバーシティの世界スタンダードから北海道大学の現在地を知り、
世界の課題解決に取り組む大学として目指す「あるべき姿」を明らかにします。

DEI推進の意義と未来を考え、共有することによって
大学により良い変化をもたらすステップを可視化させ、
DEI推進宣言の実現に繋げていきます。

午前の部 11:00-12:30

11:00 | 開会の挨拶

11:10 | フィンランドにおける
ジェンダー施策の歴史

上級講師兼非常勤教授
Dr. Seija Jalagin



11:30 | 高等教育機関における知識生産への
交差性ジェンダー影響評価の主流化
—内部からの研究と教育の変革

上級講師兼非常勤教授
Dr. Mervi Heikkinen



11:50 | オウル大学における
ダイバーシティ計画
2026-2029

DEI専門員
Dr. Taina Cooke



12:30 | 昼食

午後の部 14:00-16:00

14:00 | 北大から「私たちの現在地」の報告
北海道大学DEI推進本部 特任准教授
深谷 桃子

14:15 | 父たちと育休
フィンランドの
アカデミアにおける
公平性の推進のために

人事部人事担当
Ms. Aino Lääkkölä-Pyykönen



14:30 | パネルディスカッション
登壇者: Dr. Taina Cooke(オウル大学)
Ms. Aino Lääkkölä-Pyykönen(オウル大学)
佐藤 直弘(北海道大学ハラスメント相談室)
深谷 桃子(北海道大学DEI推進本部)

15:30 | ダイバーシティと卓越性に向けた
共同取り組み—EUプロジェクトの有望な実践例
上級講師兼非常勤教授
Dr. Mervi Heikkinen

15:55 | 閉会の挨拶



オウル大学については
公式ホームページを
ご覧ください



150th
HOKKAIDO UNIVERSITY

創基150周年記念事業
北海道大学は2026年に
創基150周年を迎えます。



北海道大学
ダイバーシティ・インクルージョン推進本部
Office of Diversity, Equity, and Inclusion

令和7年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(女性リーダー育成型)」

QRコードまたは下記URLから
お申し込みください

<https://www.dei.hokudai.ac.jp/archives/27837/>

